



📷 パレードで防火を呼びかけ



11月10日、秋の火災予防運動に合わせて、宮崎保育園幼年消防クラブが毎年恒例の防火パレードを行いました。3歳から6歳までの園児27人が、楽器の演奏とともに園周辺の住宅地を元気よく行進しながら防火を呼びかけると、沿道の地域住民や保護者はこれからの季節に向けて気を引き締め直しました。最後は大きな声で「絶対に火遊びをしません！」と、自分たちも火の用心に気を付けると誓いました。

📷 サイクリングで食を学ぶ



11月5日、食にまつわるスポットを巡るサイクリングが開催され、小学生8人が参加しました。食農教育の一環として初めて開催されたもので、そら豆やオリーブ、長命草のほ場などを自転車で巡り、実際に生産者と交流することで地域や食について理解を深めました。参加者は「生産者と初めて交流した。食べてくれる人のためにいろいろな工夫をされていてすごいと思った」と話しました。

📷 オリーブでフランス料理に挑戦



10月22日、南さつまオリーブ共和国主催の「シェフに弟子入り！家庭でできる名店の味！」ハッピーハロウィン編が開催されました。講師のフレンチシェフ指導のもと、オリーブや長命草、かぼちゃ、魚介類など本市産の食材を使ったフランス料理に挑みました。参加者は「手間取ったが、地産地消の物を使った美味しい料理ができた。家庭でもできるのでもたまたま実践したい」と話しました。

📷 深海魚を食べてみよう！



11月6日、野間池漁港で「100人でいただきます～うんまか深海魚 南さつま～」が開催され、プロの料理人が直径150センチの巨大鍋でパエリアを作りました。本市で漁獲される未利用魚・低利用魚の普及拡大を目的とした取組みの一環で、料理には深海魚の出汁やタカエビなど地元の食材がふんだんに使われました。参加者は「美味しかった。他にも深海魚を使った様々な料理を食べてみたい」と話しました。